

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
1-②	教育環境を充実する	学校教育部、社会教育部

所管事業に関連する成果指標								
指標名	単位	計画策定時	実績値				31年度目標値	進捗状況
			27年度	28年度	29年度	30年度		
不登校児童・生徒の出現率（小学校）	%	0.54	0.54	0.47	0.67	0.72	0.47	C
不登校児童・生徒の出現率（中学校）	%	2.95	2.95	2.82	3.41	3.68	2.85	C
いじめの解消率（小学校）	%	97.8	97.8	100.0	77.3*	66.9*	100	C*
いじめの解消率（中学校）	%	99.5	99.5	98.8	88.4*	78.5*	100	C*

※ 平成 29 年 3 月に国の「いじめの防止等のための基本的な方針」が改定され、いじめの解消の定義が見直されたことに伴い、いじめが解消している状態のとらえ方が変更されたため、進捗状況は参考としています。

関連事業
○適応指導教室事業○教育相談事業○就学相談・指導事業○スクールカウンセラー派遣事業○スクールソーシャルワーカー派遣事業○介助員派遣事業○通級指導教室整備事業○通級指導教室運営事業 ○サン・サンスタッフ派遣事業○児童生徒就学援助事業○特別支援教育就学奨励援助事業○高等学校等修学支援事業○相模小学校移転整備事業○小学校施設管理事業○中学校施設管理事業○小学校大規模改修事業○中学校大規模改修事業○通学路安全対策事業○地域教育力ネットワーク推進事業

決算額	28年度	29年度	30年度	31年度
事業費（千円）	972,399	1,081,868	3,466,754	
執行率（%）	71.42	29.79	96.76	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> ・サン・サンスタッフや介助員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを活用することで、子どもたちが安心して学校生活を送ることができました。また、支援が必要な児童・生徒の保護者に対して、就学費及び就学奨励費の援助や修学支援金を支給するとともに、通級指導の充実を図るため、勝原小学校に新たに通級指導教室を整備しました。 ・全小学校の普通教室に空調機の設置を行うとともに、小中学校のトイレ環境全体の改善を含めた大規模改修を行いました。また、相模小学校移転整備事業では、土地区画整理事業地内保留地を移転先用地として取得するとともに、建築設計の実設計委託が完了しました。

- ・各種団体が登下校時の児童・生徒の見守り活動や防犯パトロール、こどもサポート看板の設置・管理等を実施することで、安心・安全に通学できる環境整備を推進しました。

施策を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・サン・サンスタッフの人数、年間雇用日数やインクルーシブ教育システムの構築に向けた介助員の派遣の在り方を検討していくとともに、児童・生徒の問題行動等の未然防止や早期解決に向けた対応及び支援が必要です。また、安定した義務教育や経済的に支援が必要な児童・生徒が就学機会を得られるよう支援を行う必要があります。
- ⇒サン・サンスタッフや介助員の有効な人員配置や、スクールカウンセラー等の効果的な活用を行うとともに、引き続き、経済的な支援が必要な児童・生徒・保護者に対して、就学援助費や修学支援金などの支援に取り組みます。
- ・施設の適切な維持管理を行うとともに、相模小学校移転整備についてはツインシティ大神地区土地区画整理事業と連携を図る必要があります。
- ⇒優先度や緊急性を十分に検討した上で、効率的に小中学校の大規模改修や修繕等を実施するとともに、中学校の普通教室への空調機の設置を進めます。相模小学校移転整備については、関係部署と十分に協議調整を行いながら、建築工事の準備を進めます。
- ・児童・生徒の登下校時の安全の確保を図る必要があります。
- ⇒児童・生徒の登下校時の安全確保に取り組む団体への活動費助成に取り組みます。